

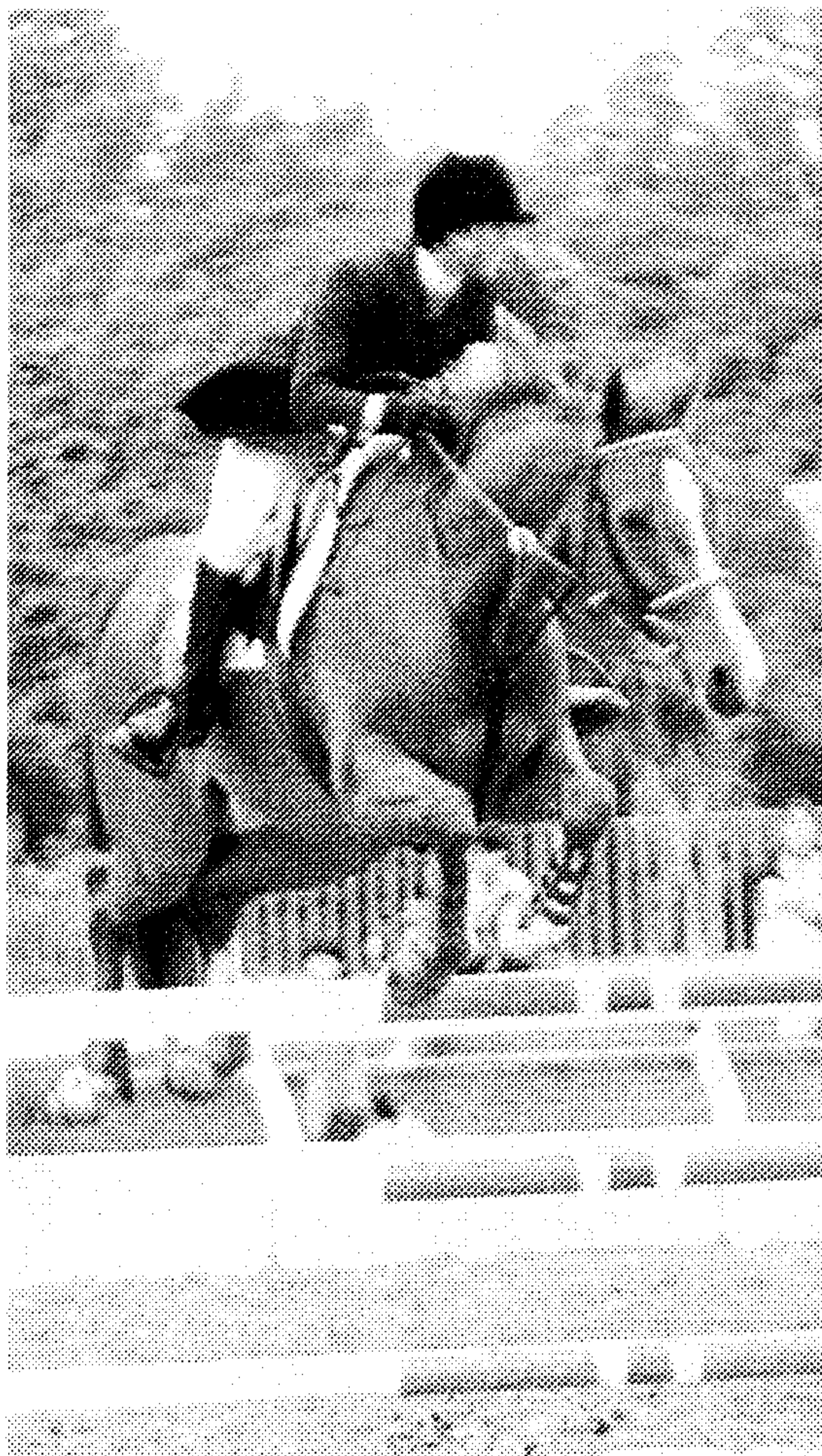
## 関東学生馬術争覇戦

# 10年ぶりに優勝

関東学生馬術争覇戦が5月11、12日にJRA馬事公苑で行われ、専大はこの大会10年ぶりの優勝を遂げた。

「みんな息が合っていた」と相田一善主将(商4・宮城農高)が言うように、今大会はおのおのが自分の役割を果たしていた。中でも、カデュセ号騎乗の天羽美穂(経済4・富川高)は、勝つかでもプレッシャーに負けの優勝に貢献。

### 天羽が最優秀選手 全試合 ノーミス



▲ 勝負強さを発揮した天羽

ここで「テング」にならず、練習あるのみです」と気持ちを今月27日～30日に行われる関東学生馬術大会に切り替えていた。また期待に応えてくれるに違いない。  
(山室 綱寛・文2)



▲ チームをまとめ上げた相田主将

また、天羽は全試合ノーミスで最優秀選手にも輝いた。

試合後、相田主将は「優勝は本当にうれしい。こ